

サンガムツア-新聞

vol. 6

みなさま！こんにちは～！

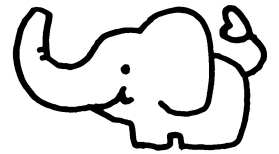
実行委員で1番実行委員長に可愛がられている前田純子です☆☆☆

いよいよサンガムまで1ヶ月きりました！

盛り上がってますかー？準備はできていますかー？

そんなみなさまの気持ちが高まっていると思われる今回は【インドの宗教】の規制についての新聞です^^

少しでも知識をつけて出発できるようにしましょう♪



* インドの宗教ってなーーーーーに？

インドでヒンドゥー教を信仰する人は8億人を占めていると言われています。

ヒンドゥー教はキリスト教、イスラム教に続き世界で3番目に人数が多い宗教です！

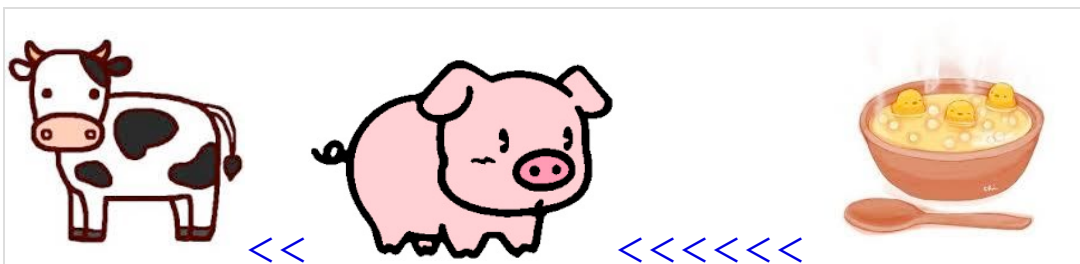
ヒンドゥー教は古代インドのバラモン教と民間信仰が融合しながら形づくられたという歴史があり、ヒンドゥー教=インド教とも言われています！

1. 食事の規制

ヒンドゥー教では食事の規制があります。肉食と菜食は厳格に区別されています；；

社会的に地位の高い人ほど肉食を避けるのです！その中でも、牛は神聖な動物として崇拝されていますので牛肉を食べません。街では牛が堂々と歩いているのを見かけられるかも？！また、イスラム教では豚を「汚いもの、穢れたもの」としているのでポークを食べません；；インドでは牛・豚がメジャーな食べ物ではないのでお肉と言えばチキンかマトンになります！ヘルシーでいいですね☆！

菜食主義者の多いインドではたんぱく質は「ダール」から摂取しています！お豆です。色々な種類のお豆が非常に安く売られているインドでは家庭でも5～8種類のお豆が常備されているのです！！そのため毎食最低一品はダールを使った料理が出されます。日本で例えとお味噌汁のようなものです^^



「ジューター」という言葉も覚えておきましょう！意味は「穢れ(けがれ)」です。インドでは左手も「ジューター」ですので、左手を使って物を食べるのはあまりよくありません。なるべく左手を使わないよう心掛けましょう！また、人が口をつけたものも「ジューター」でインドの人々は特に避ける傾向があります。そのため、回し飲みや人のお皿にあるものを味見するなど控えたほうがいいかもしれません。

2. 服装の規制

インドの成人女性は前回の桃花実行委員の新聞にもあったように、民族衣装を着ていることがほとんどです！そのため洋服を着ている女性は少ないです！

ここで少し余談ですが、インドの代表的な民族衣装のサリー。着るのにとっても時間がかかるというデメリットがあるそうです。そして、民族衣装は日本でいうならジャージのようなものらしく油断するとすぐに太ってしまうみたいです・・・笑 これは日本と同じ！笑

日本では顔立ちもあるのかナチュラルメイクやナチュラルカラーなネイルが主流ですが、インドではリップもネイルカラーも濃い色が多いみたいです☆女性は結婚や出産のために自分のための時間が少なくなりますが、インド女性は手を抜きません。ネイルケアも欠かせません！さすが女性！みんな素敵な女性になるためには少しの時間でも自分に割くんですね！

禁止されている服装もあります。肌を露出した服装は禁止されています。これはイスラム教の「聖典クルアーン」に由来しています。「聖典クルアーン」によれば、女性は顔と手以外を隠して近親者以外には目立たないようにしなければならないとされています。そのため女性は顔を含めた体を隠す服装を着ることが多いのです。

これは現地のインド人女性に限った話ではありません。私たちもトラブルに巻き込まれないように気をつけましょう☆暑いからといってミニスカートやノースリーブのタンクトップは避けたほうがよさそうです！



みなさま、サンガムツアー新聞第6弾いかがでしたでしょうか？楽しんでいただけましたか？☆ツアーまであと1ヶ月ありません！高まる気持ちで胸がいっぱいです！！！！

サンガムでは去年のJYSの実行委員長の方の企画で日本とインドがスカイプで繋がる計画も実現するかも・・・?!楽しみなことばかり！なにか不安なことがある方はすぐに実行委員にご相談してくださいね^^

それでは次回のサンガムツアー新聞もおたのしみに～～～☆